

3.1 イベント日程・耳より情報

いきいきクラブ予定表
 時間はすべて10:00~11:30です

月日	場所	内容
3月7日(金)	市民ホーム本館2F会議室	三味線の演奏と民謡
5月9日(金)	市民ホーム別館1F会議室	参加お待ち しています!!
7月4日(金)	市民ホーム別館1F会議室	
9月5日(金)	市民ホーム別館1F会議室	
11月7日(金)	市民ホーム本館2F会議室	

めだかの集い予定表
 場所はすべて市民ホーム2F会議室です
 時間は10:00~12:00です

月日	内容	
2月25日(火)	未就園児の親子 祖父母の方でも大丈 夫です たくさんの方の参加 お待ちしております	
4月22日(火)		
5月27日(火)		
6月24日(火)		左記日程全てお楽しみ会です 講師の方と一緒に親子で触れ 合いながら楽しく遊ばせなか
7月22日(火)		

3.2 振り返り・活動報告



蜂須賀委員長

この1年間、福祉委員の協力・及び地域の皆様の協力を頂き無事に終える事ができました。改めて感謝を申し上げます。
 地域の福祉委員は身近な存在であり、困りごと・相談は包括支援センターとの間のパイプ役となり、早く対処し皆様の手助けとなります。
 福祉委員活動は高齢者問題だけでなく、多くの問題があり、地域の皆様と行政のつながり役として福祉委員を役立てて貰えば幸いです。災害発生時も隣人同士の助け合いも必要となり、今後も学区福祉委員を宜しくお願いします。

めだかの集い

平成6年度の「めだかの集い」は9回の予定が、5月の大雨で、中止となり、8回の実施となりました。主任児童委員の2名が努力して様々な催しものを企画してくれ毎回親子で20人程度の参加があり楽しんでもらえたと思います。7年度も楽しめる企画で、多くの親子に来てもらい、本年より参加人数が増える事を期待しています。口コミで、周知して頂けると有難いです。



在宅福祉部



ひとり暮らしの方々に喜んで戴ける配布物と思案しつつ、友愛訪問に各町福祉委員がお伺いしています。色々と近況・ご意見・季節のお話などさせて戴いております。2ヶ月に1度の訪問時の笑顔がとても楽しみです。



いきいきクラブ

毎年6回のイベントを行っています。各町のサロン活動と同じですが、学区内の高齢者の方の交流の場になっています。今年も11月・12月の行事は明生クラブと共催しました。またイベントの案内はチョイソコ通信にも載せて頂いています。

- 5月... 3B体操と認知症スゴロク
 - 7月... 毎日生活体操「フレイル予防」
 - 9月... 詐欺に気をつけよう「岡崎警察署の講話」
 - 11月... 健康講座「認知症予防」
 - 12月... フラワーアレンジメント
 - 3月... 三味線と民謡「風歌の会」
- 皆様も是非ご参加下さい。

研修ボランティア部



6月22日第1回研修会を福祉委員を対象に開催しました。社会福祉協議会の方より福祉委員の役割と心構えについて学びました。災害ボランティア「おかげさ」様より、ボランティアセンター立ち上げ、派遣時の体験談などについて学びました。災害時の簡易トイレの使用法・備蓄品の紹介をして頂きました。



広報部

六ッ美中部福祉便りを 2回/年発行しました。

※六ッ美中部学区の福祉活動は、皆様にご協力頂いた赤い羽根共同募金の一部が使われています。

六中福祉だより

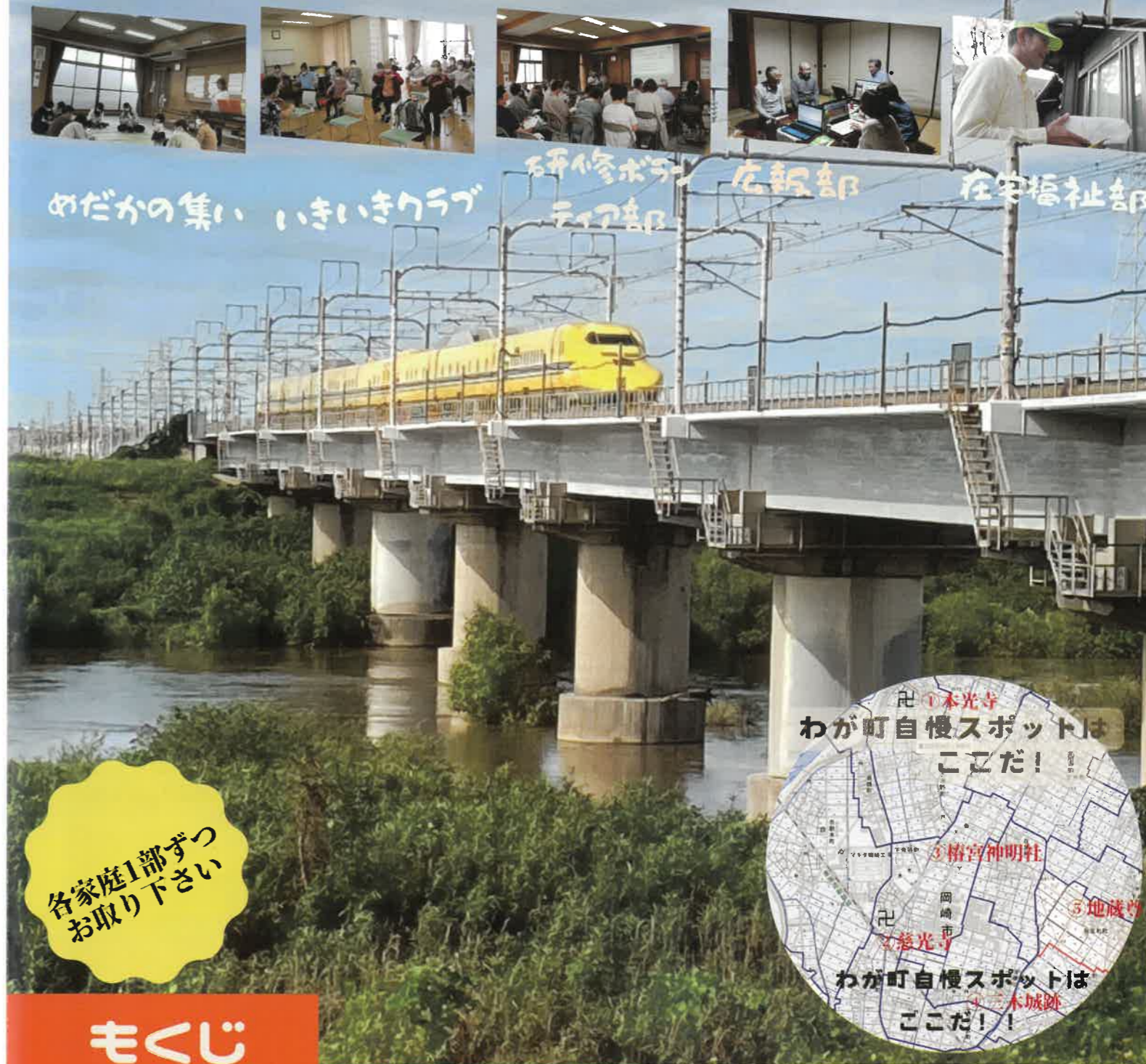
令和7年2月23日 46号
 発行：六ッ美中部学区
 福祉委員会

～気軽に集い 気軽に話せる 関係づくり～



めだかの集い いきいきクラブ

研修ボランティア部 広報部 在宅福祉部



各家庭1部ずつ
お取り下さい



もくじ

1. わがまちのエース紹介します
人生の大先輩～お話していただきました **大好評**
2. わがまちの自慢スポット紹介します **新企画!**
3. イベント日程・ふりかえり・活動報告

1. わが町のエース 第5弾 (人生の大先輩～お話をいただきました)

インタビュー

3. 次世代へ

1. 健康でいる秘訣

2. 楽しかったこと 悲しかったこと

4. 毎日の楽しみ

5. その他

下三ツ木

織部 常子さん
なんともうじき
百歳!!

1. 小さい頃から運動をしていました。小学校が遠くて早起きして通っていました。
2. 小学校の頃バレーの選手で強かった事。
3. 30～40年位前の旅行などの写真を見て昔の事を楽しんでいます。
4. デイサービスが楽しみです。
5. 家族からの言葉・・・息子の死、夫の死も忘れていて、でも小さい頃の事よく思い出される様です。

祝百寿 楽しかった思い出がいっぱいですね。
いつまでもお元気で！！

在 家

村松 幸一さん
91歳

1. ご飯は少量で30回位よくかんで消化しやすくし、ゆっくりと頂く。毎食納豆と生野菜を頂きます。自分で考えた健康体操を朝30分位行います。
2. 毎週 曜日をきめ 外曾孫とモーニング・食事会をする事が楽しみです。
3. 健康に気をつけて楽しい人生を送ってもらいたい。
4. 妻と2人 畑仕事・野菜作り・買物に出掛けられること。

91歳まだまだ人生楽しんで下さい。
次世代の指導もお願いします。

上合歓木

蜂須賀勝美さん
86歳

1. 家で育てた野菜を中心に肉や魚などバランスの良い食事を心がけています。小さい事によくよせずに大らかな気持ちで家族仲良く暮らす事です。
2. 年2～4回位 友達と旅行に出かけた事・週一回モーニング(喫茶店)で、色々な方とお話する事です。悲しかったのは、次男を20歳で交通事故で亡くした事です。
3. 家族仲良くお互いにいたわり合い、思いやりのある家庭を築いていってくれる事
4. 毎日畑に行き作物の成長を楽しみにしています。テレビで水戸黄門を観ること。
5. 最近大きな手術をしたので身体には特に気を付けて無理のない生活をして行きたいと思えます。

常に前向き思考、健康・家族を大事にされる人です。夫婦共々仲良く
野菜作りに専念する姿は、とても羨ましく思います。

福 桶

堀 暉裕さん
88歳

1. ごまんとく体操やサロンなど様々な地域イベントに笑顔で参加すること。
妻の栄養献立を食べていること・いつもニコニコ日常会話できていること。
2. 平和な仲良し家族でいつも楽しい・前夜酒を交わした実父の突然の死は悲しかった。
3. 何でも話し、隠しごとなく 自然体の家族を作っていくことが大事。
4. 花を育てたり 草むしりしたり 庭いじりが楽しみ。
5. 近所はいい人ばかりで 恵まれています。笑顔でいられます。

笑顔でこの町をずーと明るくしてください
健康・いつまでも！！

高 橋

大久保美子さん
90歳

1. 畑を続けてきたこと、成り行き
2. 夫と一緒に温泉に出かけたこと
3. 朝、起きた時「眠たい」とそのまま60歳の親が逝ってしまったこと
4. 何とか世話を掛けずにいられること
5. 風邪をひくこともなく、殆ど医者にかかった事がなく幸せです。

気になると草をとってくれて助かっているし、今迄も広い敷地をきれいにしていたことはすごい事だと思う。写真当日はお嫁様からプレゼントされた洋服を着られとても似合ってみえました。これからも元気に過ごして下さい。

下合歓木

二村シズエさん
91歳

1. 毎朝町内を自転車一周する事。ご満足体操に毎週参加する事。
きらっかい(サロン活動)に参加する事。
2. 楽しい事は、毎日健康で居られる事。
悲しかった事は、主人・息子・孫を亡くした事。
3. 私もご先祖様のお陰で毎日過ごさせて頂いてます。ご先祖を大事にして頂きたい。
4. 町内の皆さんに会えて話が出来る事。庭木の剪定・草取り等、庭を手入れする事。

サロン活動・ご満足体操に積極的に参加頂いてます。お庭はいつも手入れされ、四季の花も綺麗に咲いています。とても90歳を超えた方とは思えない元気な方です。

2. わがまちの自慢スポット 第1弾

上青野 神領山 本光寺山門



江戸幕府老中の岡崎藩主水野和泉守の寄進によって元禄年間に建立された山門は当時一般に、浄土真宗の寺院では、楼門の造りは許されておらず、非常に珍しいものである。その後文政10年(1827年)に岡崎藩主本多忠考により再建されました。楼上には、水野和泉守より寄進された真宗独自の釈迦三尊像が安置されている。本堂と山門は国登録有形文化財と岡崎市景観重要建造物に指定されている。尚、mics番組(初回放送 2021年10月)

岡崎ふるさと巡り「文化財が語る歴史#11 真宗寺院の典型的な建築様式を見る 本光寺」にて公開されていますのでご覧ください。(建造物外観見学可)

URL: <https://ch-mics.jp/channel/872/>

必見!



下青野 慈光寺



推古4年(601)の創建。現在の本堂は寛文11年(1671)に建立したものです。境内には太鼓堂、鐘桜堂をそなえ、特に鐘桜堂の彫刻は江戸後期の日本を代表する立川流の手によるものです。また山門横にある銀杏は樹高が12 m 根周り6で樹齢約200年と推定され、岡崎市の銘木に指定されています。そして、梅、桜、蓮、かきつばたなど、四季折々の花が楽しめます。一度お出かけ下さい。

本郷 椿宮神明社



由緒によると第40代天武天皇・白鳳元年(673とするが諸説あり)天照皇大御神を祭り「前庭(まえば)神社」と称し奉る。その後、源義経・四天王の一人、伊勢三郎義盛の三男、當宇慈光寺の開基者・浄信は、先住地伊勢の国・鈴鹿郡鎮座の椿大神社の御祭神を相殿(あいどの)に啓(ひら)き奉りてより、宮を椿宮(つばきのみや)と称し奉るとあり、慈光寺ともゆかりがある。季節には、椿宮というだけあって、境内のいたる所に椿が咲き誇り見事です。また、神社には珍しく大きな弁天池があり、弁天橋が架けられ情緒がある。

御祭神：天照皇大御神、猿田彦命、椿神社御祭神
是非とも訪れてみたいと思わせる社です。

上三ツ木 三木城跡



三木城は平城で築城年は定かではない。三木松平氏の本城とし、松平康孝(松平信忠の子)、信孝(康孝の兄)などが在城した。信孝は松平清康の弟で、清康の子・広忠(家康の父)は甥にあたり、清康死後の広忠を支えるが、後に敵対し天文16年(1547年)の『耳取縄手の戦い』(明大寺町)で討死した。2代重忠は広忠、家康に仕え、1590年家康関東移封に伴って移り大番頭になったが、3代忠清に嫡子が無く断絶した。……主郭は東西30間、南北50間(54m×90m)の長方形で、北には虎口曲輪も備えた立派な城であった。主郭跡は周囲より6尺程高かったらしい。

『三ツ木古城図(家山樵談)』による
碑は大河ドラマ盛り上げの為「太田商店」工場敷地に建てられた

驚愕の超レア名所！！

日本昔ばなし「すっこんころりのお殿様」より

『むかし、三河国西尾に殿様が居た。殿様は良い人だったが村の人の生活に興味がなかった。殿様が岡崎城に出掛けた。坂左右村の入り口に差し掛かった時、殿様が馬から落ちた。その後同じ場所に来ると必ず馬から落ちる。ある大雪の日、やはり同じ場所で馬から落ちた。よく見るとその場所だけ雪がない。そこを掘ってみると金の仏像が出てきた。殿様はお堂を造らせ仏像を拜むようになり、村の人々の生活を見てまわられるようになった』・・・西尾の民話

神明社隣

国正町と坂左右町境界辺り(民家裏:分かり辛い) 地元の方にも殆ど知られていない

坂左右 民話の地蔵尊



今の地蔵尊

殿様が馬から落ちた場所